

「9.11」以降の現象

第一次大戦→ヴェルサイユ体制
→第二次大戦→ヤルタ体制(冷戦)
→マルタ会談→ポスト冷戦

通常、戦争によって国際秩序、主人公(舞台)が変わる

ポスト冷戦時代は「9.11」によって終わったのか?→「新しい戦争の時代」(ブッシュ大統領)
現在は、ポスト冷戦の延長上にあるのか?

paradigm(パラダイム)→共通認識、規範、模範
国際秩序は、永遠に続かない

☆「新しい戦争の時代」になって、米国は「何でもあり」(超法規)になった
☆国際政治学者武者小路氏→「グローバルファシズム」の時代
反テロのためには多少の人権侵害もやむを得ない、とする考え方

PNAC に署名をした人物の一人
F.フクヤマ氏、代表的著書「歴史の終焉」
反米勢力の大きさを見誤った

6 イスラム世界と国際政治

9:45 ~ 10:00 クイズと討論

イスラム教

ムハンマト(預言者)が神から啓示を受けた

イスラム=服従、という意味のアラビア語

メッカ(生地)のカーバ神殿

イスラムは北アフリカ(モーリタニア)からインドネシアまでの広がりを持つ

イスラムは今までの預言者は皆認めた。ムハンマトが最後の預言者

キリスト教によるキリストの位置づけ(三位一体)が決まる→325年

十字軍(キリスト教 VS イスラム)→1200年

30年戦争(カトリック VS プロテスタント)

→1648年ウエストファリア体制→主権国家の成立→国際社会の原型

アラブ社会→アラビア語を喋る人々→北アフリカからアラビア半島まで
世界人口の半分は一神教を信じる

「六信五行」、啓典→聖典

メッカへの巡礼

ジハード→イスラムを守るための努力・義務

イスラムに対する偏見

苦難の歴史から宗教は生まれる

イスラム教徒から見た世界

産業革命

国民国家が成立しない→遊牧民だった

サミュエル・ハンチントンの論文 1993 年

西欧 VS イスラム・儒教諸国

北朝鮮と中東諸国が軍事的に結びついているのでは・・・

7 4つの世界観と国際政治理論

理論とは?

国際政治学は社会科学

政治学 Political Science

国際政治学 Science of International Political

科学は客観的な分析

何を目的に客観的に分析するのか?→理論を構築すること(公式、法則性)

情報の整理、分類、理念型、分析枠組み(フレームワーク framework for analysis)、パターン、モデル

国際政治のモデル化、分類

世界観その1

「ホッブスのな世界観」

国際社会のアナーキー(無政府状態)性と国益(national interest)

世界観その2

「マルクスのな世界観」

途上国人口は 80%

世界経済システムの矛盾

世界観その3

「スミスのな世界観」

グローバル化
閉鎖的な国家はいかん

世界観その4
「カント的な世界観」
ヒューマニズム

国際政治の理論の入り口
